

こんにちは

# 庄内町議会

です



No.78  
3月議会号  
5.5.1

庄内町立立川小  
入学式

3年



大空へ  
舞い上がれ!

立川小学校入学式

関連記事 P28

- ◆ 2年連続増……………〈予算〉 P. 2
- ◆ みんなが知りたい……………〈予算の目玉〉 P. 4
- ◆ 暮らしどうなる……………〈予算特別委員会〉 P. 6
- ◆ 開かれた議会へ……………〈参考人招致〉 P.13
- ◆ 13人が町政を問う……………〈一般質問〉 P.16
- ◆ 「語る会」なんだもんだ……………〈解体親書〉 P.26  
わかりたいしんじょ

# 建設事業費

# 増加

# 可決

## 3月定例会

### 会期

3月7日(火)から  
17日(金)まで

各会計  
補正予算 **7件**

各会計  
予 算 **8件**

条例制定 **9件**

条例設定 **5件**

事件案件 **6件**

契約案件 **1件**

発 委 **3件**

発 議 **1件**

**以上40件**  
原案どおり可決

### 一般会計

賛成 **12人**

反対 **1人**  
(反対討論 P.14)

令和5年度は、前年度より3億600万円多い125億7000万円、前年度比2・5%増額の予算となり、前年度に引き続き120億円を超える大型予算となりました。

### 収入(歳入)

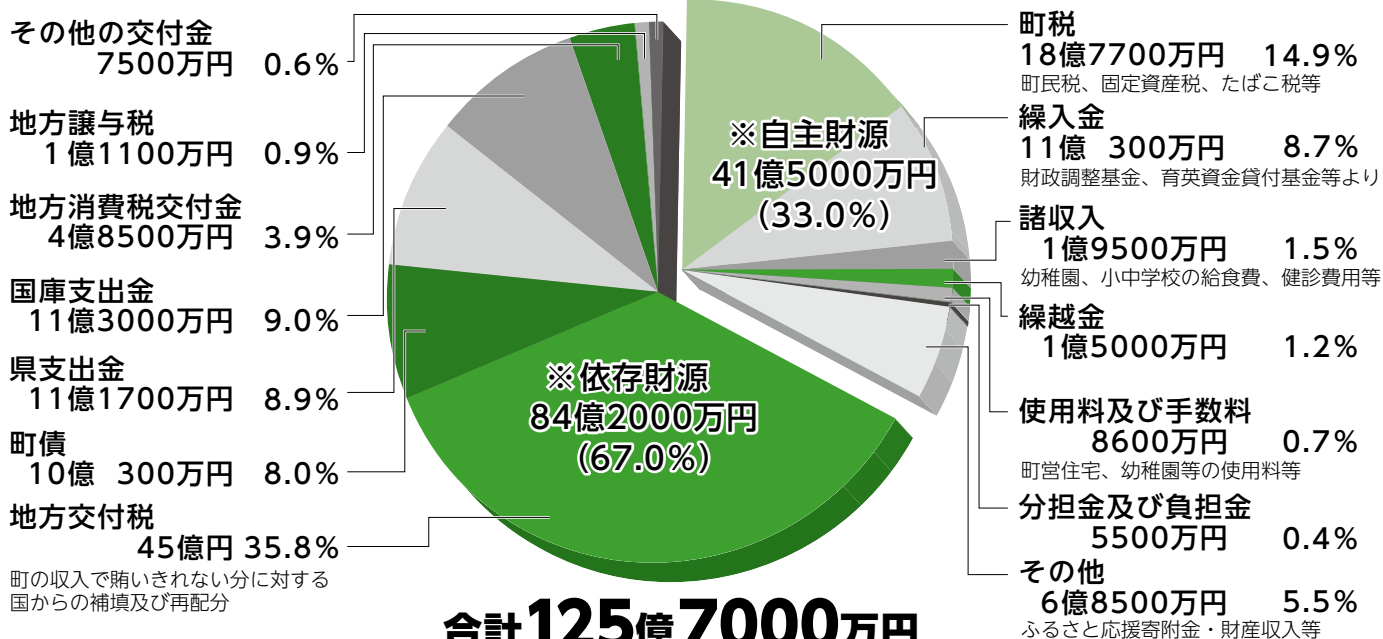
収入では、自主財源となる町税は、コロナ禍の影響はあるものの20万円の増額となりました。また、財政調整基金などの繰入金は、前年度と比較して、3億8600万円増加し、借金にあたる町債は2億4000万円の減額となりました。



町立図書館完成イメージ

いますので、合計値と割合に差異があります)

## 収入



※ 自主財源：町が自主的に収入する財源をいう。  
※ 依存財源：国や県から定められた額を収入する財源をいう。

# 令和5年度 予算

# 2年連続

支出では、普通建設事業費で余目新田大橋橋梁長寿命化補修事業等により、前年度より1億400万円の増額となりました。また、物件費は、図書館整備事業にかかる備品購入等により、2億1800万円の増額となりました。

## 支出(歳出)

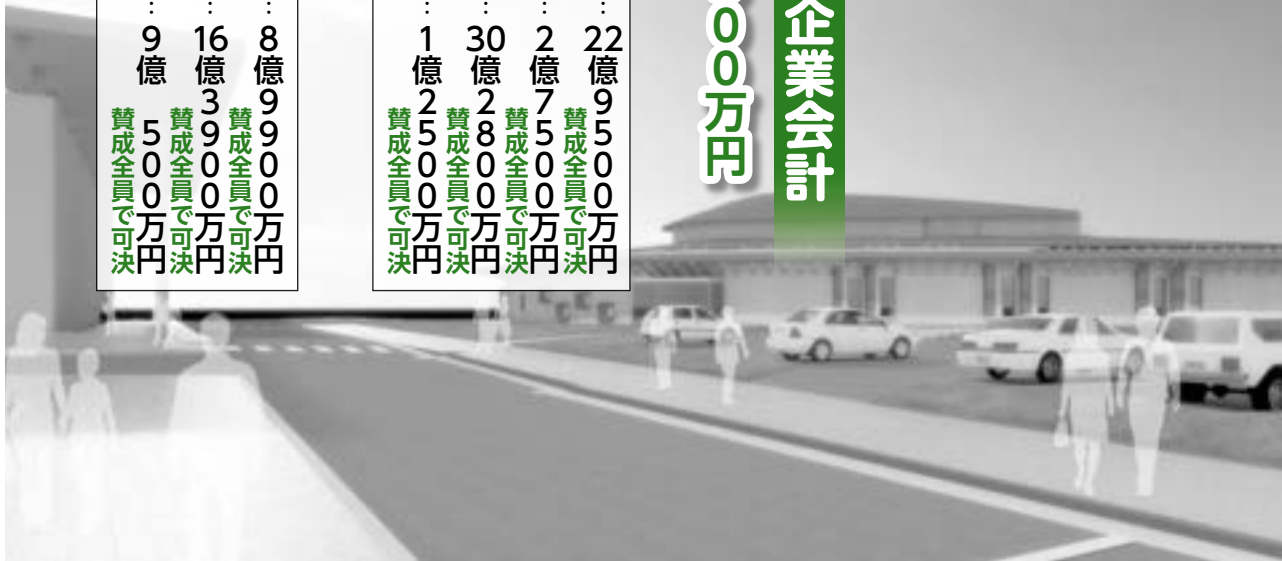
水道事業	8億9900万円	賛成全員で可決
下水道事業	16億3900万円	賛成全員で可決
ガス事業	9億	賛成全員で可決

## 企業会計

国民健康保険	22億9500万円	賛成全員で可決
後期高齢者医療保険	2億7500万円	賛成全員で可決
介護保険	30億2800万円	賛成全員で可決
風力発電事業	1億2500万円	賛成全員で可決

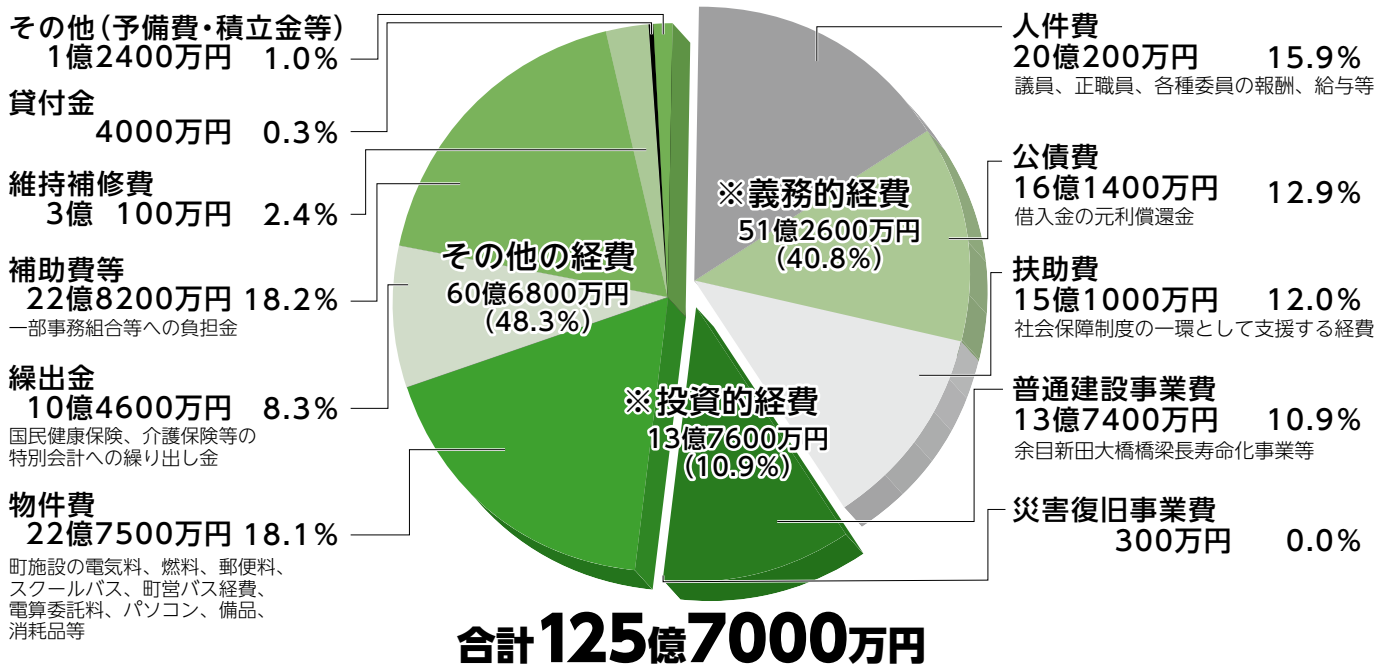
## 特別会計

特別会計・企業会計  
合計91億6500万円



(各予算額を10万円台で四捨五入して)

## 支出



※義務的経費：支出が義務付けられ、任意に節減できない経費をいう。  
 ※投資的経費：施設など、財産として将来に残るものの経費をいう。

# の目玉



この橋 古くなったよね～

## 余目新田大橋の改修

3億5750万円

老朽化した余目新田大橋の橋脚の耐震化を含めた補修工事を実施します。町道本小野方廻館廿六木線の余目新田大橋の長寿命化工事を関係機関と連携し、安全・安心な交通の確保を図ります。

## 医療費



今日も明日も、みんな元気！

## 庄内町 医療給付事業

1億3949万円

重度心身障がい者、子ども、ひとり親家庭等の医療を確保するため、医療費の一部を負担します。なお、子育て支援医療については、令和5年10月診療分から無償化の対象を現在の15歳から18歳到達後最初の3月31日までに延長して、子育て支援を拡充します。

## 学校給食費 半年無償

4007万円

小学生・中学生の半年分の学校給食費を無償化します。エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。



みんな食べてると楽しいなあ

# みんなが知りたい 予算

遅れていた図書館整備事業も1期工事が7月に竣工、2期工事も年度内竣工予定となっています。令和5年9月の仮オープンに向けて、建築工事は進んでいます。内藤秀因水彩画記念館の改修も合わせた工事費用として計上します。なお、令和4年度の執行予定額は、工事監査業務委託料336万円、繰越明許費972万円の合計1308万円です。

## 図書館工事 4億9601万円



すごい図書館だね

## 町営風車 撤去

### 9449万円

平成14年から運用開始した町営風車は、稼働してから20年を超えています。設置目的である大型風力発電機による事業性の実証は確認されたと判断し、故障と事業採算性を勘案し、一定の成果はあったとの判断から、町営風車を撤去することとします。



お疲れ様でした



もう少し長くがんばって

## 余目中学校 長寿命化基本設計

### 2221万円

昭和61年に完成した余目中学校の老朽化に伴い、今後も長く使用できるように、校舎及び東体育館の長寿命化を図ります。今年度、基本設計を実施し、その後現況調査・分析を行い改修計画を策定します。

# 暮らし どうなる?!



## 予算特別委員会

予算総額（特別会計含む）

217億3500万円

原案通り  
可決



委員長 石川 武利

令和5年度一般会計予算と特別会計・企業会計を含む計8案件を3月13日～15日に審査しました。

全通告内容の一部を掲載しています

No	委員名	発言内容	担当課
1	阿部利勝	<ul style="list-style-type: none"> <li>○花のまちづくり事業：多年草や宿根草、コキアの提供は考えてないか</li> <li>○婚活支援事業：酒田市のような性的少数者の「パートナー制度」は想定しているか</li> <li>◎排水ポンプ車、予算 103 万 1 千円。(最上川土地改良区の予算は 250 万円)</li> <li>○生活保護関連予算は（相談と申請手続き等の方向性）</li> <li>○6年に一回の見直しとなる「第4期庄内町障がい者計画」の策定となるが、児童発達支援センターの設置は</li> <li>○学習田：昨年2小で田植え、稲刈り体験ができなかったが、予算はどうか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画情報課</li> <li>企画情報課</li> <li>環境防災課</li> <li>保健福祉課</li> <li>保健福祉課</li> <li>教育課</li> </ul>
2	工藤範子	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎財政シュミレーション</li> <li>○繰入金</li> <li>○要・準要保護児童扶助費（小）</li> <li>○要・準要保護児童扶助費（中）</li> <li>◎学校給食事業</li> <li>○モニユメント定期点検委託料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総務課</li> <li>総務課</li> <li>教育課</li> <li>教育課</li> <li>教育課</li> <li>教育課</li> </ul>
3	五十嵐啓一	<ul style="list-style-type: none"> <li>○定住促進空き家活用事業</li> <li>○交通安全対策費の需用費と道路反射鏡工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画情報課</li> <li>環境防災課</li> </ul>
4	上野幸美	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎住みやすい地域づくり活動交付金の街路灯・防犯灯電気料補助事業</li> <li>○庄内町子どもの居場所等運営支援補助金</li> <li>◎児童発達支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画情報課</li> <li>子育て応援課</li> <li>子育て応援課</li> </ul>

(太字を掲載)

総務・文教・厚生

全質疑内容は議会ホームページの中継録画で閲覧できます。



庄内町議会HP

No	委員名	発言内容	担当課
5	伊藤和美	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の計画</li> <li>○認定こども園移行に伴う運営支援補助金</li> <li>◎<b>出産・子育て応援交付事業の妊産婦の伴走型相談支援事業と経済的支援の内容</b></li> <li>○扶助費のオンライン学習の通信費には不登校の児童、生徒は対象になっているのか</li> <li>○定住促進空き家活用住宅管理事業 10年間今までの実績と今後の計画は</li> <li>○男女共同参画費の内訳（93千円）事業内容と内訳</li> </ul>	保健福祉課 子育て応援課 子育て応援課  教育課  企画情報課 企画情報課
6	加藤将展	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中学校と小学校の学区再編と学校の統合</li> <li>◎<b>立川中学校の金管バンドの実施</b></li> <li>○陸羽西線の利用促進</li> </ul>	教育課 教育課 企画情報課
7	吉宮茂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○負担金・補助金及び交付金 庄内町地域おこし協力隊起業等支援事業補助金</li> <li>○負担金・補助金及び交付金 庄内町地域おこし協力隊定着支援補助金</li> <li>◎<b>委託料 地域活性化起業人委託料</b></li> </ul>	企画情報課  企画情報課  企画情報課
8	渡部伊君子	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎<b>障がい者計画等作成業務委託料</b></li> <li>◎<b>動物愛護推進事業 庄内町飼いのいない猫の不妊去勢</b></li> <li>○就学指導事業ランドセル贈呈</li> </ul>	保健福祉課 環境防災課 教育課
9	齋藤秀紀	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子育て支援費は前年度と比較して増額であるがどうか</li> <li>◎<b>子ども・子育て支援事業費を合計すると予算総額の5.5%になるが正確にはどうか（岡山県奈義町の子育て支援と比較して）</b></li> </ul>	子育て応援課 子育て応援課
10	小野一晴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○給食事業収入の学校給食費</li> <li>○庄内町社会福祉協議会補助金</li> </ul>	教育課・総務課 保健福祉課
11	スルタン・ヌール	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎<b>婚活応援事業</b></li> <li>○子育て支援センター運営事業</li> </ul>	企画情報課 子育て応援課

(太字を掲載)



財政は健全だが……

町長 適正な規模になるよう努めた

問 前年度末起債残高(借金)は、151億5000万円余り、標準財政規模額は、68億2600万円である。費用対効果等さらなる検証すべきではないか。

財政大丈夫か  
 工藤 範子 委員

町長 民間企業の社員2人を受入れ、デジタル推進、ふるさと納税と道の駅に配置する予定である。

問 専門的な知見を持つ人材を都市から本町へ招く、「地域活性化企業人」制度の内容は。

地域活性化企業人とは  
 吉宮 茂 委員

## 婚活支援

男女の補助金の差は

スルタン・ヌール 委員

### 問

男女の補助金額が違うのはなぜか。女性の登録が少ない事であれば、商品券を付加するのはどうか。

### 町長

若い女性の登録が少ないため差を設けている。商品券の件については、予定していない。

## 保健福祉

健常者と障がい者の

交流の場を

渡部 伊君子 委員

### 問

健常者と障がい者との相互理解を深めるために常駐販売できる場やブースを作るべきではないか。また、グループホーム設立が重要であると思

### 町長

事業所との会議で要望があったと伝える。グループホームについては、一件新設の構想があると聞いている。民間が立ち上げる時は支援したい。

児童発達支援費の

増額要因は

上野 幸美 委員

### 問

児童発達支援事業費は、11万9千円で令和4年度より大幅増額している。要因は何か。

### 町長

発達に課題を抱える児童が増加し、切れ目のない支援にするため、保育園訪問から幼稚園まで拡大した。早期支援・早期療育が図れるよう専門職を配置して体制を強化し、相談機能の充実を図る。

妊産婦の  
伴走型相談事業は

伊藤 和美 委員

### 問

妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談事業をどのように実施していくのか。

自治体独自に創意工夫を凝らしながら、当事者目線で丁寧な対応が必要なのではないか。

### 町長

来年度に向けて、先日面談と申請のイベントを実施したところ11名の参加があった。助産師の講話と相談を行い大変好評だった。

妊娠8カ月での面談を行うなど、出産・育児の見通しを立てるため継続的な支援につながる伴走型相談支援を計画している。



まちどおしいね

## 子育て支援

先進地を

現地調査せよ

齋藤 秀紀 委員

### 問

本町の子育て予算は、担当課分で8・7%を占め、合計特殊出生率は、1・2である。先進地である岡山県奈義町では、3・4%で出生率が2・8%という好成績



みんなで楽しいな

である。そのことから先進地から学ぶことは多いと考える。現状、先進地の取り組みを取り入れても経費が高むだけであることから、本町との違いを明確にし、現地視察調査を町長自ら行動すべきではないか。

### 町長

相手方の都合が付く限り、多くの自治体に足を運んで行く。



## 環境

### 排水ポンプ車は必要

阿部 利勝 委員

#### 問

排水ポンプ車が老朽化しており、今後の対応を検討しているとのことであった。西野排水路は、豪雨の際に度々氾濫し、決壊したこともあったが、排水ポンプ車が稼動してからは一度も氾濫がなく、地域住民には安心を与え、また、水防団の労務も軽減されていることから、国営事業の排水機場の工事後の実際の効果が確認されるまでは維持すべきでないか。

#### 町長

防災という観点で、単にコスト面だけで判断するということではなく検討したい。

### 街路灯の電気料

上野 幸美 委員

#### 問

自治会への街路灯・防犯灯電気料補助事業は、4月分料金を基準に12カ月分の6/10である。電気料高騰の折、柔軟な対応はできないか。

#### 町長

予算は増額しており状況を見ていきたい。

## 環境防災

### ノラ猫限定なぞ

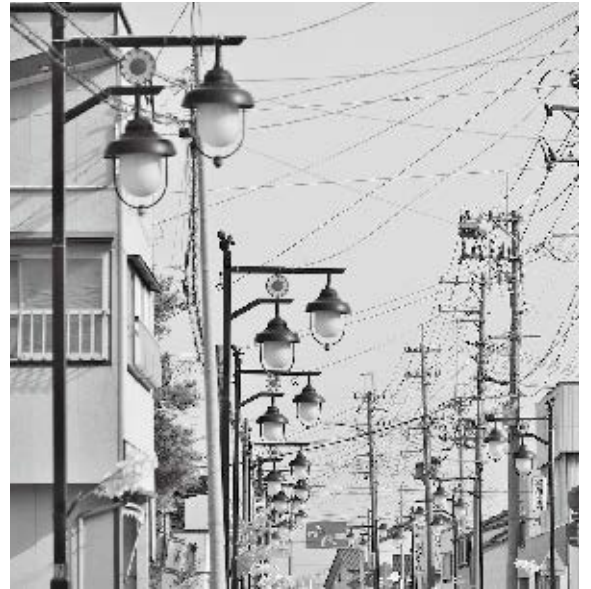
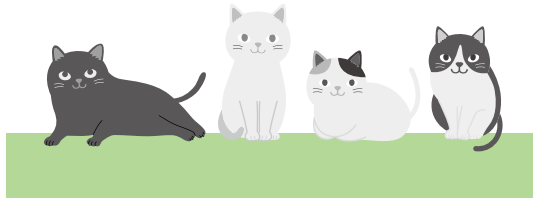
渡部 伊君子 委員

#### 問

助成金の内容はどうか。また、対象が飼い主のいない猫に限定なのはなぜか。

#### 町長

メス猫が1万4千円、オス猫が7千円。飼い猫は飼い主の責任であるためである。



高いよ電気料

## 学校給食費

### 集金方法改めよ

工藤 範子 委員

#### 問

学校給食費は、半年無料である。集金方法は、上半期(5、6、7、8、9月)からであるが、この時期は保護者にとって出費がかさむ時期であり、見直しはできないか。

#### 教育長

様々な集金方法を検討したが、下半期(10、11、12、1月)を無料とした。

## 教育

### 金管バンドの門戸を開け

加藤 将展 委員

#### 問

文化部のない立川中学校の生徒が、文化活動選択の可能性を広げ、持続的

#### 教育長

今年度から募りとして、立川小学校の金管バンドに参加できないか。



ありし日の演奏風景

# 予算特別委員会

全通告内容の一部を掲載しています

産業・建設

No	委員名	発言内容	担当課
1	奥山康宏	<p>◎庄内町麦・大豆生産技術向上事業費補助金</p> <p>○庄内町産地生産基盤パワーアップ事業補助金</p> <p>○除雪機購入費</p> <p>○庄内町定住応援住まいづくり補助金</p>	<p>農 林 課</p> <p>農 林 課</p> <p>建 設 課</p> <p>建 設 課</p>
2	スルタン・ヌール	<p>○商工金融対策事業、庄内町中小企業緊急災害等対策利子補給金</p> <p>◎6次産業化推進事業、地域ブランド創生事業費</p> <p>○ふるさと応援寄付金事業、本町の魅力や施策、特産品をPRし、寄付者の増加及び関係人口の拡大につなげる</p>	<p>商工観光課</p> <p>商工観光課</p> <p>商工観光課</p>
3	五十嵐啓一	<p>○林業振興事業費</p> <p>◎6次産業化推進事業</p>	<p>農 林 課</p> <p>商工観光課</p>
4	工藤範子	<p>○報酬</p> <p>○除排雪対策事業</p>	<p>建 設 課</p> <p>建 設 課</p>
5	上野幸美	<p>○林業進行事業（森林経営管理制度調査業務委託料 新規森林資源解析業務委託料）</p> <p>○地域おこし協力隊事業（任期終了後の定着、北月山荘の配置）</p>	<p>農 林 課</p> <p>立川総合支所</p>
6	吉宮茂	<p>◎庄内町うまいもの創造支援事業補助金</p> <p>○庄内町有害鳥獣被害軽減モデル事業補助金</p> <p>○淡水魚養殖施設取水等整備工事</p> <p>○まちなか温泉駐車場整備事業</p> <p>○まちなか土地購入</p>	<p>農 林 課</p> <p>農 林 課</p> <p>農 林 課</p> <p>商工観光課</p> <p>商工観光課</p>
7	加藤将展	<p>○陸羽西線の利用促進</p> <p>○北月山荘等管理事業費</p> <p>○6次産業化推進事業</p> <p>◎工業振興対策事業</p>	<p>商工観光課</p> <p>立川総合支所</p> <p>商工観光課</p> <p>商工観光課</p>
8	齋藤秀紀	<p>○庄内町農産物交流施設指定管理委託料（風車市場）</p>	<p>農 林 課</p>
9	小野一晴	<p>○農林水産費の18節補助金及び交付金</p> <p>○庄内町再生協議会助成金（需給調整の資料）</p> <p>○歳入総括の寄付金（ふるさと納税返礼品）</p>	<p>農 林 課</p> <p>農林課・農委</p> <p>商工観光課</p>

(太字を掲載)

## 農業

何に使うのか

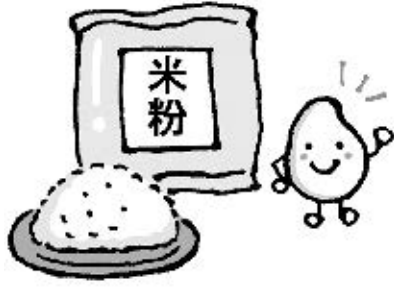
吉宮 茂 委員

### 問

もの創造支援事業導入の目的は。

### 町長

農林漁業を起  
点とした食産業  
の振興を図るため、新  
商品開発に必要な機械  
導入の支援を行うもの  
であり、今回は米粉を  
製造する機材の導入を  
支援するものである。



大豆振興どうする

奥山 康宏 委員

### 問

令和5年産の  
大豆生産に対す  
る、本町独自の支援策  
はどのようなものがあ  
るか。

また、これから大豆  
機械を導入する予定の  
ある団体に、助成対応  
はできるのか。

### 町長

産地交付金の  
中で、団地化に  
よる集約や、排水対策  
助成、畝立て同時播種  
機の初年度導入助成な  
どがある。

大豆機械への助成に  
ついては、令和4年度  
国の補正予算からの事  
業であり、新たに手を  
あげることではない。

## 6次産業

地域ブランド

創生事業費の使い道は

スルタン・ヌール 委員

### 問

創生事業費の内  
容説明と差額は何に使  
うのか。

### 町長

外部専門家の  
ノウハウの提供  
に対する委託料です。  
55万2千円は販売とP  
Rをするためのグッズ  
制作費。残りの予算は  
東京へ視察をするため  
の旅費で、民間の方も  
合わせて10名を予定し  
ている。



成果あったの

6次産業

五十嵐 啓一 委員

### 問

6次産業推進  
事業に取り組み  
をして9年経過した。  
この間多くの事業費と  
職員も関わってきたが、  
町民から納得いただけ  
る成果が見えない。事  
業の見直しをすべきで  
ないか。

### 町長

地域ブランド  
創生事業と合わ  
せて成果をあげていき  
たい。

早くブランド化すればいいな

## 工業振興

タイムリーに

支援すべき

加藤 将展 委員

### 問

工業振興対策  
事業の予算1.3  
1万円は、少なすぎる。

### 町長

国県等の支援  
策の活用も図り  
ながら、今後も関係機  
関と連携を取り、支援  
していきたい。

事業の継続と発展に必  
要な支援をしっかりと聞  
き取り、タイムリーに  
支援すべきではないか。



一生懸命がんばっています

こんにちは庄内町議会です

全通告内容の一部を掲載しています

No	委員名	発言内容	担当課
1	五十嵐 啓一	◎風力発電施設撤去工事	環境防災課
2	奥山 康宏	○一般被保険者国民健康保険税 ○保険税返還金 ◎ガス料金、ガス売上 ○屋内管新增設・移設工事費	税務町民課 税務町民課 企業課 企業課
3	上野 幸美	◎一般介護予防事業費 健康庄内マイレージ事業 通いの場健康教育訪問	保健福祉課
4	小野 一晴	○風車 工事請負費（除去関係工事費） ○水道 インボイスの影響	環境防災課 企業課

(太字を掲載)

# 特別会計

※企業会計含む

## ガス

ガス料金

今後の見通しは

奥山 康宏 委員

**問** 燃料価格が高騰している中、ガス料金の今後の見通しはどうか。  
また、地下からの天然ガスの産出量はどのくらいか。

**町長** 令和5年1月分をピークとして、輸入LNGの価格は下がってきている。ウクライナ情勢も、まだまだ予測を許さない不安定な状況に変わりはしない。  
現在も、天然ガスは産出されており、地場産は38%、輸入ガスは62%の割合でガス供給を行っている。

## 風車

適正に処理せよ

五十嵐 啓一 委員

**問** 風力発電施設撤去後の積立基金の残高はいくらか。

**町長** 令和3年までの予測では、約1億円見込んでいたが、諸物価高騰により最終的には600万円程度になる。

**問** 風車の撤去工事は、入札になるのか。

**町長** 特殊な工事のため、業者選定し随意契約としていく。

**問** 基礎撤去工事は、地元業者に発注できないか。

**町長** 工事は令和6年度になるが、地元業者に発注できるように検討する。

## 介護会計

介護予防事業拡大を図れ

上野 幸美 委員

**問** 介護保険特別会計の一般介護予防事業費、健康しようないマイレージ事業の副賞品代17万円は、令和4年度より半減している。令和5年度介護保険予算総額は、介護保険特別会計創設以来、過去最高額となっている。介護予防に取り組む意味は大きい。実施団体数はどうか。普及啓発を図るべきであるがどうか。

**町長** 通いの場(いきいき百歳体操)立ち上げ支援中の団体含め25団体、令和4年度は申請受付中であるため、令和3年度のマイレージ事業の申請は19団体である。今年度も1人2枚限度の商品券で予算化。声掛けして拡大を図りたい。



ガスも高騰している

詳細は議会HPで  
ご覧いただけます。



議会中継サイト

開かれた議会へ

町民の声

# 第6回 参考人招致

予算特別委員会において2人の町民に参考人として、議場で意見を述べてもらいました

※要約、抜粋で掲載



担当議員 渡部伊君子

《氏名》 齋藤 司  
《所属》 就労継続支援  
B型事業所  
テトテラ

《集落》 御殿町

健常者と障がい者の  
交流促進を

《議員》  
参考人を引き受けて  
いただいた理由をお話  
ください。

《参考人》  
私は健常者として56  
年、病気をし、障がい  
者として7年間過ごし  
て来ました。その両方  
の視点から気づいたこ  
とをお話したいと、引  
き受けました。

《議員》  
では、気づいた事を  
お話ください。

《参考人》  
私は病気をする以前  
障がい者の立場や気持

ちを何も考えていな  
かったと気づきました。  
それは、接点もなく知  
ろうとも思わず興味も  
なかったからです。

健常者と障がい者と  
の接点をつくり、コミュ  
ニケーションをとる機  
会を増やすことが、相互  
理解を深めるために、  
大変重要であると考え  
ます。その意味で、「庄  
内SUNSUNバザー」  
は大変有意義な活動で  
あると思います。

《議員》  
では、参考人の要望  
や意見をお話ください。

《参考人》  
各事業所の製品を常  
駐販売できるスペース  
やブースを作って頂き  
たいと思います。

グループホーム設立を

《議員》  
次にグループホーム設  
立についてお話ください。

《参考人》  
庄内町に障がい者グ  
ループホームが一つし  
がなく、地域での受け  
皿が足りないのではな

いかと危惧しています。

《議員》  
では、どのような対策  
が必要だと思いますか。

《参考人》

「8050問題」な  
ど親亡き後の子供の行  
き先に不安を持つ親御  
さんは多いと思います。  
また精神障がい者の受  
け入れを地域移行する  
可能性が高いことから、  
本町にグループホーム  
が必要だと考えます。グ  
ループホームが増えな  
い理由の調査、設立時  
の補助金制度の拡充が  
必要であると考えます。



担当議員 小野一晴

《氏名》 佐藤陽輔  
《職業》 農業、山形県農業  
協同組合青年部  
組織協議会会長

《集落》 桑田

肥料高騰  
水田農業応援事業の  
継続を

《議員》  
本町の農業の現状と  
課題はどうですか。

《参考人》

現在、水稲作付面積  
は9・2ヘクタールで、  
苗箱1枚当たりの播種  
量は350g、催芽モ  
ミ、播きの「密苗」栽  
培です。また、施設園  
芸ではストック・トル  
コキキヨウが24アール、  
そばを50アール作付け  
しています。

肥料・農薬では、予  
約している価格だけを  
見ても50万円くらいの  
増加、トータルの経費  
で前年の1・5倍くら  
いになると思われます  
ので、水田農業応援事  
業は継続していただき  
たいと思います。

つや姫の作付け制限を  
なくしては

《議員》  
他の稲作関係の課題  
はどうですか。

《参考人》

つや姫の作付けに関  
して、県内の作付けを  
抑制して、県外は野放  
し。矛盾しますよね。  
流通量が増えることで

ブランド米としての評  
価は少し下がるかもし  
れませんが、県内の水  
稲農家の全体所得は確  
実に上がると思います。  
県内の農家の作付けを  
抑制し、出荷量を抑え  
て維持するブランド力  
には疑問を感じます。

連作は克服できる

《議員》  
花卉栽培において、  
フザリウムなどの連作  
障害対策についてはど  
うですか。

《参考人》

連作障害については、  
新しい殺菌剤や技術な  
どが開発されて克服で  
きるようになっていま  
す。

「クロピクフロウ」と  
いう殺菌剤は高価で、  
100坪ハウスを殺菌  
するのに3万円位かか  
ります。しかし、令和  
4年度は農協が30%の  
助成事業をしており、  
町も10%の上乗せ支援  
しているようですので  
試してみてもどうで  
しょうか。

# 一般会計 予算 反対討論

## 討論とは

予算や決算などの重要案件の採決前に賛成か反対か意見を表明することです。

その目的は、自分の意見に反対する人や、賛否の意思を決めていない人を自分の意見に賛同させることにあります。

## 反対



工藤 範子

### 財政運営に疑問

令和5年度予算は、みんなで「変える予算」「チェンジ」である。

予算は「福祉向上」「安全安心」「にぎわいあふれる元気な町」で、暮らし応援の施策で財政健全化が求められるのである。身の丈に合う財政運営でなければならぬ。基金を取り崩し（11億円余り）の、やり繰りである。160億円の借金はいつになったら減すのか。

前年度末起債残高(借金) 151億5900万円余りで、標準財政規模額は、68億2600万円である。今年度の予算は125億余り、優先順位を選択し、緊急性のない事業の支出は極力抑えるべきである。

公債費負担比率は、令和5年度から9年度まで、借金の返済に当るかを表す比率15%以上の警戒ラインである。学校給食費は、半年間の無料であるが、なぜ年間を通し出来ないのか、年間を通し無償にすべきである。基幹産業の農業は、年々厳しくなる。あらゆる機関に働き掛けて協力を得るべきである。今回、賛成討論はありませんでした。

### 反対した議員

工藤 範子

### 賛成した議員

吉宮 一晴 小野 啓一 五十嵐 幸美 上野 幸美 渡部 伊子 奥山 康宏 阿部 利勝 加藤 将展 伊藤 和美 スルタン・ヌール 石川 武利 齋藤 秀紀



## 写真の使い方 読みやすい紙面

山形県町村議会会長主催の議会広報コンクールで、庄内町議会広報誌が入選しました。見出しで記事の内容が分かるような工夫をしたことや、町民を主役にした写真の使い方などが評価されました。

## 入選

議会広報コンクールには庄内町議会です」72号

## 山形県町村議会議長会 表彰



小野 一晴 議員

山形県町村議会議長会自治功労者表彰として、在職23年以上の表彰を受けました。平成11年の初当選以来連続7期、町議を務めました。



吉宮 茂 議員

山形県町村議会議長会自治功労者表彰として、議長在職5年以上の表彰を受けました。平成29年に当選以来5年2カ月議長を務めました。

# 議案

# このように決まりました

条例については、消防団員の定数の削減と庄内町育英資金の貸付基金の減額が決まりました。

指定管理者の指定については以下のとおりです。令和4年度一般会計の補正予算(第8号)は、除雪作業委託料など5221万円が追加され賛成全員で可決しました。

最終日には、令和5年度の一般会計補正予算(第1号)が追加され主な補正は、新型コロナウイルスワクチン接種にかかる経費1億1290万円です。

## 消防団員の定数の改正

現在の団員数と条例

定数に大きな乖離がある為、変更するものです。

旧 910人  
新 830人

## 庄内町育英資金

貸付基金の額が1億円減ります。

旧 3億409万円  
新 2億409万円

旧 3年間  
新 10年間  
返還期間を延長します。



防災 前へ進め

## 指定管理者が決まりました

### 施設の名称

庄内町淡水魚養殖施設

### 指定管理者

庄内町狩川字

小野里81番地1

月山鱒の会

会長 長南佳佑

### 指定の期間

令和5年4月1日から

令和8年3月31日まで

### 施設の名称

庄内町農産物交流施設

### 指定管理者

庄内町狩川字

外北割97番地1

協同組合風車市場

代表理事 相馬孝明

### 指定の期間

令和5年4月1日から

令和8年3月31日まで

### 施設の名称

庄内町放牧場

### 指定管理者

鶴岡市中野京田字

壱柳4番地1

社会福祉法人

月山福祉会

理事長 石川一郎

### 指定の期間

令和5年4月1日から

令和9年3月31日まで



マスマス おいしい

月山鱒の会

## 臨時会 1月16日

令和4年度庄内町の一般会計の補正予算(第7号)は、予算の総額から収入支出それぞれ316万円を減額しました。

主な支出としては、キャッシュレス決済ポイント還元事業の減額3239万円、出産・子育て応援給付金1065万円、運送事業者などの支援給付金376万円等です。賛成全員で原案どおり可決しました。

# 町民の暮らしやすさを求め 13人が町政を問う

一般質問  
3月8日～10日



庄内町議会 HP



庄内総合高等学校一年生の皆さん

## 13人27項目の質問(★印を掲載)

- |                      |              |            |                  |       |          |                   |             |            |                    |              |             |                   |       |                      |            |            |                   |       |       |       |                   |                     |                          |                            |                   |              |            |                   |                   |          |             |                   |               |                   |               |     |                   |          |         |
|----------------------|--------------|------------|------------------|-------|----------|-------------------|-------------|------------|--------------------|--------------|-------------|-------------------|-------|----------------------|------------|------------|-------------------|-------|-------|-------|-------------------|---------------------|--------------------------|----------------------------|-------------------|--------------|------------|-------------------|-------------------|----------|-------------|-------------------|---------------|-------------------|---------------|-----|-------------------|----------|---------|
| ★五十九嵐 啓一議員…………… P 17 | ★排水ポンプ車の有効活用 | ★危険火災建物の除去 | 吉宮 茂議員…………… P 17 | ☆政治姿勢 | ★図書館建設工事 | 奥山 康宏議員…………… P 18 | ☆農業経営収入保険制度 | ★中学校卒業後の進路 | 渡部 伊君子議員…………… P 18 | ★中・高・大学生への支援 | ☆庄内総合高等学校支援 | 上野 幸美議員…………… P 19 | ★地域防災 | スルタン・ヌール議員…………… P 19 | ☆案内板の外国語表記 | ★企業誘致と海外進出 | 工藤 範子議員…………… P 20 | ☆政治姿勢 | ★農業行政 | ☆福祉行政 | 加藤 将展議員…………… P 20 | ★本町の空き家対策と危険空き家等の対応 | ☆庄内たがわ農協新余目支所の建物・土地の有効活用 | ☆マイナンバーカード利用の個人情報取り扱いの注意事項 | 石川 武利議員…………… P 21 | ☆休日部の活動の地域移行 | ★体操センターの今後 | 伊藤 和美議員…………… P 21 | ★地域に関わる次世代リーダーの育成 | ☆男性の育児参画 | ☆ひとり親家庭等の支援 | 阿部 利勝議員…………… P 22 | ★みどりの食料システム戦略 | 齋藤 秀紀議員…………… P 22 | ☆防災(マンホールトイレ) | ★観光 | 小野 一晴議員…………… P 23 | ★インボイス対応 | ☆ワクチン行政 |
|----------------------|--------------|------------|------------------|-------|----------|-------------------|-------------|------------|--------------------|--------------|-------------|-------------------|-------|----------------------|------------|------------|-------------------|-------|-------|-------|-------------------|---------------------|--------------------------|----------------------------|-------------------|--------------|------------|-------------------|-------------------|----------|-------------|-------------------|---------------|-------------------|---------------|-----|-------------------|----------|---------|



# 13人の熱弁

# 一般質問Q&A

排水ポンプ車

有効活用をすべき

町長 電源車として想定外



いがらし けいち 五十嵐 啓一 議員

**問** 平成24年に市街地の浸水対策の一環として、約40

00万円で購入した排水ポンプ車の活動は年々少なくなっている。この状況下で町は維持管理費が増額しているので、廃車することも考えているようだが、国交省や県と協議して広域運営できるようにすべきではないか。



いつでも出動OK!

また、排水ポンプ車として活用しないならば非常災害時に、避難場所や役場施設の電源車として活用できないか。

**町長**

排水機場での使用を目的に購入しているのですが、広域での使用は現状考えていなかったが、庄内管内において防災対応の話し合いをする場面もあるの、情報を共有していくことは可能と思う。

電源車としての利用が可能か想定していなかった。なお、出動しなくても予算ベースで100万円の費用が掛かっている。電源車として保有していくのであれば、そのランニングコストはずっと残り続けるので、その点も踏まえて考えていきたい。

**図書館建設 遅延の要因 明らかにせよ**

町長 難易度高く時間を要した



事監査を行うべきではないか。

**町長**

できてきたねえ～

鉄骨の製作業の難易度が高く、不測の時間を要したところが鉄骨の建て方に遅れを生じた。スケジュールの変更については、広報、ホームページ、また、図書館内の掲示により周知を図り、ご理解をいただけるよう努めている。

**監査委員**

工事は、全国的にみても、市以上のレベルで数件の事例しかないの、現段階において必要はないと考えている。しかし、建設過程に疑義が生じた場合には、専門的な知識を有する民間団体への委託もあら

月遅れとなっているが、疑問を抱いている町民が数多くいる。原因の説明と、現在の進捗状況として今後の見通しについて、説明をすべきでないか。また、監査委員は、設計・施工管理において「瑕疵」がなかったのか精査するための工

**問**

図書館建設工事の進行状況は当初予定よりも、6カ



よしみや しのぶ 吉宮 茂 議員

中高一貫校 保護者等への説明・周知をすべき  
教育長 必要な情報流していく



おくやま やすひろ 奥山 康宏 議員

問 令和6年4月より、山形県立致道館中学校・高等学校が鶴岡市若葉町に開

校予定となっている。庄内地区では初の中高一貫校の誕生になるが、通学区域は、県下一円可とされている。本町の小学6年生においても、致道館中学校への受験、進学は可能であり、選択肢のひとつとなりえる。今後、小学校の生徒

や保護者への説明・周知をどのように行っていくのか。

教育長 5月には、致道館中学校への進学に向けた事務手続について、説明会が予定されている。また、保護者や児童向けの説明会も県の方で行うとのこと。そういった情報を教育委員会としてキャッチしながら、あくまでも公平な立場で、選択できるための必要な情報は児童や保護者の方に流していきたい。そして児童が将来、より良い進路選択ができるような援助をできる限りしていきたい。



こっちの学校もいいよね



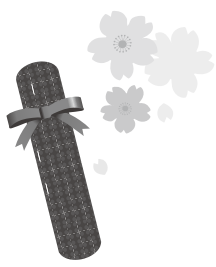
問 令和5年4月「こども家庭庁」が創設される。少子高齢化により人口減少に歯止めがかからない今、根本的な対策が求められている。本町では、



わたなべ いくこ 渡部 伊君子 議員

生まれてから中学校を卒業するまでの支援は比較的多く感じられるが、一番お金のかかる高校生・大学生への支援は少ない。高校生へインフルエンザ予防接種の助成を。また、新たなスタート時期を経済的に応援する「巣立ち応援祝い金」として18歳に祝い金を支給する事業を立ち上げてはどうか。

18歳をお祝いする気持ちは全く同じであり、実際に子どもたちの声も聞きながら、どのような形で支援していくのが一番いいか、今後検討させていただきたい。



高校生支援 「巣立ち応援祝い金」 立ち上げよ  
町長 支援の形 検討する



卒業おめでとう！ 庄内総合高等学校

町長 インフルエンザ予防接種費助成事業は令和2年度に新型コロナウイルスとの同時流行を懸念した県が、重症化リスクが高いと判断した妊婦並びに生後6カ月から中学生までを対象としてスタートした。その事業を受け実施していることから、高校生は対象としていない。

## 防災士 ネットワーク化を図れ

### 町長 組織化を図り連携



うえの ゆきみ  
上野 幸美 議員

#### 問

町は、県の防災士養成研修参加負担金を支出している。防災士のスキルアップ研修会等の情報提

供はしているのか。県では、自主防災アドバイザー派遣事業も行っている。積極的に活用してはどうか。

自主防災組織には、集落の現状にあった地区防災計画が必要である。計画策定や、地域防災活動の拡大には、防災士の参画は重要である。町は、防災士資格取得に支援し、ネッ

#### つながりを大切に

トワーク化を図るとしているが、どのように進めていくのか。

#### 町長

防災士を対象にした研修案内については「県が把握している防災士に研修の案内をする」という情報提供があった。町では情報共有と受けとめている。

自主防災アドバイザー派遣事業に関する資料は把握していないかった。参加されたという報告を受けているので、内容について参考にした。ネットワーク化については、ボランティア的な形になるかもしれないが、町内に在住の防災士の方々と組織化を図っていければ町と連携しやすくなると思われる。

#### 経済 発展

#### 企業誘致と

#### 海外進出を図れ

### 町長 残り3区画優先的に分譲したい



スルタン・ヌール 議員

#### 問

高規格道路開通後、地域活性化の取り組みとして、環境整備を行い、大企

業誘致の考えはないか。また、「文化・芸術」「研究・教育」「経済」を通して、姉妹連携という形式をとらないまでも、特定分野において協力し、相互の発展を目指す形の外国との交流が必要ではないか。



ここ以外でも誘致できないか？

企業誘致に係る造成については、現在、あまるめ臨空工業団地が3区画ほど残っている。その区画を優先的に分譲していきたい。新たな工業団地の造成はかなり費用がかかるので見極めが必要と思う。

令和5年度にはインドネシアから20名の研修生が来町する。ラオスとも長年交流をしている。いずれにしても、積み上げていくことが大事。ビジネスパートナーになるためにはいろいろな段階があると思うので、共に検討していければと思う。

#### 町長



くどうのりこ 議員  
工藤 範子

問

令和4年度余  
目町農協の米穀  
類販売額は9億100  
0万円余りで前年比4



高いよなあ なんとかして

000万円余り減少で  
年々厳しくなる。

農業経営は肥料、資  
材等の価格高騰が続き  
拍車をかけている。

山辺町は助成予定が  
ある。本町でも助成出  
来ないか。また、余目  
町農協からは農業政策  
に関する要請が4項目  
提出されている。きめ

細やかな支援を関係機  
関に働きかけるべきで  
ある。農業に意欲がな  
くなると、耕作放棄地  
が増す。後継者育成を  
支援すべきではないか。

町長

農業資材など  
の高騰対策とし  
て、本町でも独自の支  
援をしている。また、  
所得が確保できる高収  
益作物への転換促進や  
低コスト化の推進のため、米需給調整緊急支  
援補助金を3月に交付  
を予定している。

農協からの4項目の  
要請に対しては、それ  
ぞれ継続した支援や新  
たな支援を考えており、  
国の方にも現場の課題  
を随時伝えている。  
後継者育成として、  
国の新規就農者育成総  
合対策及び農業次世代  
人材投資事業を活用し  
た支援を行っている。

空き家 空き店舗を貸し出し 支援せよ  
町長 創業しやすい環境整備に努める



かとうかつのぶ 議員  
加藤 将展

問

人口減少や商  
店街活性化対策  
として、空き家・空き  
店舗を固定資産税免除  
を条件に町が借り上げ、  
ショップ経営したい若



ここに誰かお店を出さない？

行を行えないこと  
から、整備すべき  
ではないか。

町長

空き家の  
活用策につ  
いては、全国の先  
進事例を参考に、  
どのような体制で  
取り組めるのか前  
向きに検討させて  
いただく。商工会  
や金融機関、関係  
各所とも連携し、  
創業しやすい環境  
の整備に努めてい  
きたい。

者らに貸し出す。一定  
期間出店し、軌道に乗  
ったら、町内の別の空  
き店舗で営業を継続す  
る。町は店舗のリフォ  
ーム費用や家賃等を補  
助する。このスキームは、  
空き家対策に有効であ  
り前向きに検討しては  
どうか。  
本町の危険空き家は  
特定空き家に指定する  
手続きが未整備で、改  
善措置命令、行政代執

※特定空き家とは、空家等対策特別措置法で定める、放置すれば倒壊の危険が高く保安上危険で、著しく衛生上も有害で景観を損ねている空き家。特定空き家に指定されると、行政からの改善助言・指導、催告、命令、強制執行が行われる。

## 体操センター 今後どうなる

教育長 解体の方向で



いしかわ たけとし 議員  
石川 武利

問

庄内町体操センターは、昭和40年頃に立川町民体育館として建設され、昭和62年からは体操センターとして今日に至る

ている。この間、多くの利用者と指導者とともに優秀な選手を排出してきたことはいうまでもない。しかし、令和6年7年を目前に解体という話が出ている。以下の3点について町の考えはどうか。

(1)体操センターの今後について(2)利用団体等の活動、継続、存続について(3)機械、器具の

既得権存続について。

教育長

体操センターは、築

52年となり、老朽化が進んでいることや耐震基準を満たしていないことから、解体の方向で進めざるを得ないものと認識している。

長い間ありがとう

現在利用している団体からは、解体について概ね理解を得ているが、解体後の練習場所の確保については、今後調整していくこととしている。

設置されている器具は、県体操協会及び体操関係団体の所有物となっており、解体を進めるにあたり協議を始めた。今後、調整していきたい。

次世代リーダー

育成し活躍の場をつくれ

教育長

全町民対象の研修会を計画



いとう かずみ 議員  
伊藤 和美

問

民生委員・児童委員、自治会役員を担う地域活動のリーダーのなり手（人

材）が不足しているという声がある。

超高齢化社会に伴い、町民一人ひとりが助け合い、地域に貢献していかないと地域活動が成り立たない状況が来ている。

町民が積極的に地域づくりに参画するため次世代のリーダーを育



この子たちが未来のリーダー

成し、地域で活躍する場をつくる必要があると考える。

町の生涯学習や、社会教育の今後の計画はどうか。

教育長

特に若い世代、次世代のリーダー育成は、今後の地域づくりの重要なポイント。今年度、地域運営組織では、地域ビジョンの策定作業を行っている。更に、課題解決に取り組む意識と能力を高めるため、来年度全町民を対象とした研修会を計画している。

中高生のボランティア事業は、毎年度募集を行い主体的に活躍していただいている。これらの活動を通して、地域に愛着を持ち、次世代のリーダーとなる意識の醸成に繋がればと考える。

学校  
給食

有機米を使え

町長 国の戦略とも歩調合わせ検討



あべとしかつ 阿部利勝 議員

問

みどりの食料システム戦略は、2050年までに目指す姿として、農林水産



有機米もつとふえるといいね

業のCO<sub>2</sub>ゼロエミッション化の実現や有機農業の取組面積の割合を25%に拡大するなどの数値目標を設定している。本町での有機栽培米の作付け面積は増えていないことから、庄内町産米のブランド力を高めることから学校給食での使用を検討すべ

きでないか。また「グリーンな栽培体系への転換サポート」は、本町でも早急に取り組むべき施策と考えるがどうか。

町長

時代の流れとして、学校給食への有機米の取組は増えていくと思っている。本町には二つの農協があるが、どれだけの面積・供給量があるのか、今後、国の戦略とも歩調を合わせ検討する価値があると思っている。

町としては、環境負荷低減と持続可能な農林水産業の推進に資する事業と認識しているが、広域での取り組みも効果的であると考え、県並びに他の市町村の動向、あるいは関係団体等の意見を聞きながら対応したいと考えている。

一般質問

庄内町 町民・商工会が一丸となり開発せよ お土産

町長「地域商社」立ち上げ開発



さいとうひでき 齋藤秀紀 議員

問

「庄内町のお土産って何」と聞かれても、知名度の高いお土産を即座に答えられない。お土産は、個々のお店でそれぞれ工夫を凝らして、数多

おいしいものいっぱいあるんだけどなあ

町長

「庄内町」 「何か」を決めるとき、その中心となるものが必要。それには町内の商工業者の方々と農家の方々の協力も必要。それをまとめていく中核に「地域商社」という組織を立ち上げ、そこをハブとしながら商品開発等を目指したい。商品開発を行うときは、周りいろいろな応援や情報を提供してくれる方々がいる。ネットワークを作っておくことも重要。多くの皆さんの力を借りながら新しいもの、最高のものを作っていければと思う。

**問** 上水道会計や  
下水道会計、ガ  
ス事業会計の企業会計  
の仕入れについて、1  
000万円以下の売り



おの かずはる  
小野 一晴 議員

上げてインボイス登録  
をしていない事業者を  
町の取引から排除する  
ことは、適当でない  
と総務省の通達があつた  
と思うが、本町の対応  
をどのようにするのか。

## インボイス 非課税業者を排除するな

**町長** 当面はこれまどおり取引継続



町の対応は

していきたい。

**町長** 企業課と  
しては、今  
のところ制度が開  
始しても当面はこ  
れまどおり取り取  
引を継続する予定。  
理由として、免税  
事業者からの課税  
については、イン  
ボイス制度の実施  
後3年間は仕入れ  
税額相当額の8割  
その後の3年間は  
5割の控除ができ  
る経過措置が設け  
られていることに  
よるもの。今後、  
推移を見守りなが  
ら、総合的に判断



**次回** 庄内町議会  
6月定例会の会期は

6月6日(火)~13日(火)の予定です

みなさまの傍聴をお待ちしております。  
傍聴は短時間でもできます。



議会中継サイト

※4階議場への昇降が困難な方は、エレベータをご利用いただけます。  
なお、介助が必要な方は、議会事務局 (TEL 0234-42-0189) へお申し出ください。  
手指消毒にご協力ください。発熱など、体調不良の方はご遠慮ください。

## インターネット 議会中継 配信中

庄内町議会のホームページからアクセスできます。

(3月定例会アクセス件数 訪問者数:944件、サイト内閲覧件数:12,874件)

- 図書館ロビー、各地区のまちづくりセンターでも生配信をご覧になれます。
- 会議後1週間程度で、録画配信をしています。
- スマートフォン、タブレットなどでも生中継、過去の映像を視聴できます。

### ① 庄内町議会で検索

庄内町議会



### ② トップページ画像下の

議会中継 をクリック

### ※ スマートフォンなら

令和5年 ライブ 全て

の ライブ ボタンをクリックするなど。

# 目からウロコの「自伐型林業」

## 産業建設常任委員会 中間報告

### テーマ 林業振興

#### 視察の目的

本町の資源である森林を有効活用し、林業が地域にとって長期的・安定的な生業となるよう調査を実施することとした。

#### 視察地

高知県佐川町  
NPO法人自伐型  
林業推進協議会

### 自伐型林業の特徴と展開について 年間300万円以上の収入も

自伐型林業とは、適正な規模の限られた森林の経営や管理・施業を山林所有者や地域住民が、永続的に自ら行う自立・自営の林業である。百年以上に及ぶ長期的視点に立ち、定期的で適



これが切り札になるか？

正な間伐を繰り返しながら継続的に良木生産を行う。

200年スパンで比較してみると、自伐型林業者の森が、生産量で3〜5倍、収入で数十倍以上、多くなると考えられる。

モデルケースでは、「軽トラックとチェーンソーがあればできる」といわれるほど少ない初期投資で参入でき、やり方次第では自伐型林業だけで年間300万円以上の収入を得ることが可能である。

### リーダー 中嶋健造氏

林業の未来に大きな可能性を秘めた「小さな林業」を全国的に普及啓発するため、平成26年に自伐型林業推進協議会を中嶋健造氏が設立している。

自伐型林業について、林野庁は「当初勝手にやっているグループ」という認識で相手にしていなかったが、今では林野庁から表彰されるまでに認められている。

中嶋代表は「自伐型林業は災害にも強く、林業の王道である」との自負を持っており、やる気のある若者、森林所有者、過疎に悩む自治体の三者にメリットをもたらす「自伐型林業」の実践・普及に努力している。

### 林業地域おこし協力隊定着率77%

佐川町では町内からの林業家募集だけでは林業後継者の育成は困難だとして、平成26年に地域おこし協力隊の制度を活用し、毎年5人を採用し10年間続ける予定である。任期を終えた隊員の77%にあたる39人が現在も活動している。

### 視察地

鶴岡市  
出羽庄内森林組合

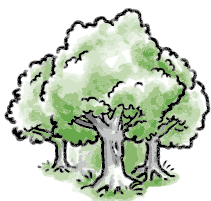
### 組合から 町の林業振興への提言

### 立川杉をブランド化

●旧地名を生かして、「立川杉」(仮称)と命名し、ブランド化してはどうか。

●鶴岡市では、公共建築物等への地域材利用ということでも分離発注した経緯があることから、庄内町でも検討してみてもどうか。

●他所で行っている事例に「木の駅」がある。そこに山林所有者や自伐林家が薪やほだ木等を持ち込み販売しており、庄内町でも検討してはどうか。



※木の駅：間伐材や林地残材などの集積場。未利用木材を商品券等で買い取る「木の駅プロジェクト」の中核となる施設。



# ○ようこそ議会傍聴へ(アンケート等)



## 議員へ

- 議員さんの図書館建設工事については、担当者の生の答弁が聞けて幸いでしたけど、自分の思っていた疑問でもあり、議員さんの質問内容は良かった。
- 議員さんの質問内容「インボイス制度」がとても良かった。それに対する町の答えも理解しやすかった。次回もまた傍聴したいと思います。

## 議会全体へ

- 令和5年度の一般会計予算の説明を聞きやっとな町が動き始めた感じがした。町長の意気込みを感じた。目に見える政策を期待しております。
- 条例の制定があつて各課の対応が定めていることを理解した。
- 議員さんが地域の問題を説明して、町の担当課長の答弁は保守的で、国の動きを見るとか期待外れなことが多い。空き家問題に関しては、地域の安全を守るといふ観点から、庄内町として基本方針を出すべきである。
- 図書館の建設遅れの原因の質問を聞いて、入札制度の難しさを感じた。個人としては、町に対して契約上の不履行があつた場合は次からその業者を外してほしい。
- コロナが落ち着いたあとの町のビジョンをしっかり示して、計画にもとづいて実行しアンケートを取り、また、進めてほしい。
- 早め早めに取り組んでいくことで無駄もなくなる。
- 困っている人には積極的にまずは、聞く姿勢を示してほしい。

・何度が傍聴しています。質問者と答弁側が打ち合わせしていると思いますが、答弁がいまいち伝わってこないのは？ 傍聴人が少ないのは淋しいし、残念です。

## 参考人へ

- 参考人招致は直接、生産者の現状課題を聞くことができ、町がすぐ投資できる制度で凄いなと思った。国の政策や支援がもう少し生産者人ひとりに合ったものになることを願う。どの生産でも後継者問題、飼料燃料高騰による、費用対効果、全体で考えなければならぬ課題だと思ふ。
- 参考人の意見提案が分かりやすかった。
- 参考人招致は内容がとても良く説明も理解しやすかった。障がいを持つ家族にとっては、グループホームは必要である。一人ひとりが生きがいを持って、安心して暮らせる庄内町であつてほしい。

## 議会より

一般質問、予算特別委員会のやりとりについて多くの意見をいただきました。ご批判を受けるような内容の意見については、真摯にうけとめなければならぬと感じております。

これからも多くの意見を頂き、参考にさせていただきます。



## アンケート集計結果(21人中)

- 傍聴にきてよかった
  - 勉強になった
  - おもしろかった
  - 緊張感があった
  - 議会が頑張っているのがわかった
  - 町の動きがわかった
  - 議会のやりとりがわかった
  - 議会のやりとりがわからない
  - 質問の趣旨がわからない
  - 答弁が適切でない
  - ネット中継で十分だと思った
  - 議会の熱意が伝わらなかった
- (12項目・複数回答)

令和5年3月定例会		傍聴者数
7日(火)	議案等審議	1人
8日(水)	議案等審議、一般質問	1人
9日(木)	一般質問	3人
10日(金)	一般質問	8人
13日(月)	予算特別委員会	4人
14日(火)	予算特別委員会	1人
15日(水)	予算特別委員会	1人
16日(木)	各常任委員会	1人
17日(金)	議案等審議	1人

# 語る会 なんだもんだ

★議会定例会の開催期間を除き  
開催希望日に合わせます

★出席議員を指名できます

★集落や団体等(PTA、農協、商工会、その他)が対象です



## あなたの声を議会へ

「語る会」とは、議員が各集落や様々な組織、団体に直接伺い、みなさんと語り合い、町民に開かれた議会と町民参加を目指し開催しております。

が事業承継したものと認識している。今回の支所売却・用地取得取り止めの経緯は町にとって「寝耳に水」であり、事前の説明が不足している。町と農協の関係をどのように認識しているのか。

農協 町との信頼関係は重要であり、今後も大事にしていきたい。今後、同じような売買の申し入れがあった際は、事前に町に説明し対応していきたい。

続できないのか。

農協 今回の支所売却・新たな用地取得は振り出しに戻ったが、今後も現支所を維持継続していくには膨大な経費がかかり厳しい。買ってくれるところがあれば売りたい。

議会 現状で、源泉と町湯が必要とする駐車場を分割して町に譲渡できないか。

農協 分割してしまうと土地全体の資産価値が下がると思われるので分割譲渡は考えていない。

団体名  
庄内町商工会

## 姫龍を 清川地区に展示

商工 商工会では、「しょうない氣龍祭」後の龍の展示場を検討してみたい。飛龍は余目地区に、姫龍はトラックでの移動が可能のため清川地区へと別々に展示し、年1回飛龍と姫龍が出会えるようなストーリーを作り上げていけばどうか。

ないというのが商工会の共通認識である。そこで、ふるさと納税の寄付金を一般財源にすべて振り分けずに、環境美化のための事業(空き家解体)のために充てるべきでないか。

議会 正確を期するため、担当課に伝え後日回答する。

## 後日回答 (建設課)

危険空き家であろうとも私有財産であることから、その「財産権」を著しく侵害することはできない。「行政代執行は、法に基づく不利益処分であり、事業ではない」ということをご理解願いたい。したがって、財源については、お答えいたしかねますことをご理解願いたい。(後略)

## ふるさと納税で 空き家解体を

商工 空き家問題については、町民から声を上げないと進んでいか

TEL.0234-42-0189  
gikai@town.shonai.yamagata.jp

# わかりたいしよ 議会 解体親書

**清振** みんなが主役のまちづくり事業で特別委員会（40〜60歳代）を設置して街づくり計画を策定している。この中で15歳以上全員を

**複合施設建設を望む議会** 今後、施設を建設した後の運営を考えると地域の現役世代の関りが重要となるはず。比較的若い世代との協議を深めてはどうか。

**団体名** 清川振興協議会（以下「清振」と称する）

**清振** 地すべり警戒地域に隣接している等の

**議会** 清川地区と類似した地域の先進事例を視察してはどうか。

対象とするアンケート調査を予定している。

**清振** 危険地域というが、50年前に堤防（バイパス）ができて以来、最上川の氾濫はない。あくまで複合施設で要望していく。

**議会** 清川地域の危険性は十分理解している。複合施設との要望も理解できるが、避難施設に特化した方が実現性が高いのではないか。

事情は聞いているが、現在の清川まちづくりセンターの場所への建設を望んでいる。



ないことから、継続性を保って支援の拡大をお願いしたい。

新たに1000万円を越える消費税を負担しなければならなくなり、シルバー人材センターの運営が危機的状況となり、センターとして半年乗り越える余裕がなく、財政が厳しい。支援の拡大をしてもならないと成り立っていないこと、継続性を保って支援の拡大をお願いしたい。

シルバー人材センター 令和5年10月にインボイス制度が施行される。その際、登録している会員がインボイス登録をして、消費税課税業者になることは考えづらい。完全実施されると、センターとして新たに1000万円を越える消費税を負担しなければならなくなり、シルバー人材センターの運営が危機的状況となり、センターとして半年乗り越える余裕がなく、財政が厳しい。支援の拡大をしてもならないと成り立っていないこと、継続性を保って支援の拡大をお願いしたい。

**団体名** 一般社団法人庄内町シルバー人材センター  
**インボイス制度 導入後の支援について**

語り合いの一例を掲載しています。詳しくはホームページをご覧ください

**議会** 国は町の補助金の2倍の額を補助することが原則としている。今年度は280万円を交付している。国が上限額を補助すると国、県、町から交付される総額は、1001万円となり、新たに440万円の原資ができる。シルバー人材センターの経営が現状維持されるとすれば、仕入れ税額控除の激変緩和措置がある6年間は経営を維持できる試算となるようだ。

これまで議会は「健康寿命の延伸」を重要課題とし、町に提案してきた。この課題を実現するにあたり、シルバー人材センターが果たして来た役割は大きいと思う。今後、センターが成り行くように、支援の在り方を考えて行きたい。

**議会** 国は町の補助金の2倍の額を補助することが原則としている。今年度は280万円を交付している。国が上限額を補助すると国、県、町から交付される総額は、1001万円となり、新たに440万円の原資ができる。シルバー人材センターの経営が現状維持されるとすれば、仕入れ税額控除の激変緩和措置がある6年間は経営を維持できる試算となるようだ。

# 生声ひろば



## 大空へ舞い上がれ!



今日（4月8日）は立川小学校の入学式が行われ、サクラが満開の中、1年生たち28名は新しいスタートを迎えました。

在校生たちはみんな笑顔で迎えてくれて、保護者たちや先生方は子どもたちの一步一步の成長にたくさんの期待とエールを送っていました。



**問** 「ランドセルはどうですか。小学校で何をしたいですか。」

**答** 「ランドセルは赤ちゃんをおんぶしているみたい。みんなと遊ぶのが楽しみ。」

（山澤凜子ちゃん）  
やまざわりこ

**答** 「ランドセルは教科書でちょっと重たいけど、勉強をがんばりたい。」

（志田萌風ちゃん）  
しだもな

こんな時代だからこそ、保護者や先生方が力を合わせ、未来につながる良い教育環境を作ってほしいと思いました。

この小学校が子どもたちにとって居心地の良い場所であり続けることを願いながら、サクラの花びらが子どもたちのたくさんの未来を乗せて、大空に舞い上がりました。

（將）

## 事務局新体制

4月1日より、議事事務局長として農林課より佐々木平喜さんが着任しました。

佐藤博子書記、杉山恵理書記、佐藤一視書記（監査委員事務局併任）を含めた4人の新体制となりました。



佐々木局長、佐藤(博)さん、杉山さん、佐藤(一)さん

## 花き提供

庄内町花き振興会より議場に生花を提供いただきました。



## 光陰矢の如し

庄内町に引越してから6年が過ぎました。自然豊かな環境がとても気に入っています。

コロナ禍後、休日は地元で過ごすことが多くなりました。

物価高騰で、これから余暇に財布の紐を締めたい家庭が多くなると思います。

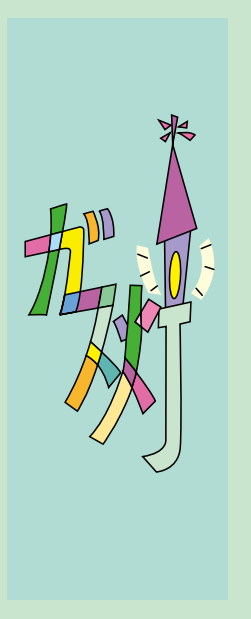
ゴルフデンウィークは近場で過ごす人が多いのではないのでしょうか。旅行の計画がない方は近くのショッピングセンターや公園で楽しむのもいいですね。そうすると、地元で休日を楽しく過ごせる場所が沢山必要になります。

清川地区にインターチェンジが出来るので、周辺に家族で楽しめる場所として「清川・立谷沢エリア」をつくらせていくべきと感じます。

それから地方で人口を維持するためには、若い人が勤めたい職場が必要です。町は真剣に企業誘致を考えていく必要があると思います。

中東と庄内地方がグローバル的に繋がるように努力してまいります。

（スルタン・ヌール）



## 発行人

議長 石川 保

## 議会広報常任委員会

- 委員長 阿部 利勝
- 副委員長 加藤 將展
- 委員 スルタン・ヌール
- 委員 渡部伊君子
- 委員 奥山 康宏
- 委員 伊藤 和美